

センターだより

第81号

荒砥

発行日：令和3年12月15日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

思いやる心が築く明るい荒砥

荒砥コミセン・イルミネーションプロジェクト

あらとのヒカリ☆



2021.11.21 点灯式後にご来場者を含め100人の記念撮影。

白鷺病院前の健康広場に、一日がかりで設営したイルミネーション。

点灯式では荒砥高校吹奏楽部のトランペットファンファーレを皮切りに、会場に駆けつけたみなさん全員でカウントダウン、手づくりのドームに鮮やかなLEDライトを点灯させました！積雪40センチ対応で基盤も持ち上げてあげてあります。

家路につくときホッと一息ついたり、大切な人と訪れたり、楽しんでいただけたらいいなあと製作陣みんなで願っています(*´艸`)

避難所運営委員会が会議を重ね、避難所が開設される場合のタイムラインを作成しています。町の避難所運営方針を基に、発災の前の準備段階に視点を向けて、連絡網や動きの準備を促すねらいです。

有事の際に避難所運営委員が先導役として動けるように、知識を共有したり、またコミセンが避難所になった場合の設備に必要なもの、たとえば「電気が途絶えてしまった場合に「トイレの非常電源があるのでないか」など、危機感を持つて疑問や質問を交わしています。

災害は大雨や火災、地震など多岐に想定されますので、一律ではないものの、避難所の基盤づくりができていれば多くの事に対応できるはずで。

今回は、運営する上で必要な係、分担、役割について確認したり、具体的に必要となる備品や物品をリストアップしていきます。



荒砥地区防災センター 避難所運営委員会 運営委員 (敬称略)

運営委員長 衣袋 正人

各地区自主防災会代表

荒砥1区 新野 光夫

荒砥2区 青木 聡子

仲町区 木村 哲也

貝生区 菅原 保明

菖蒲区 小関 新一

下山区 安部 雅弘

佐野原区 五十嵐清蔵

大瀬区 五十嶺秀一

生活安全推進部会

白鷹町地区担当職員

コミセン職員

アラトーク リレー 荒砥ーク arataalk! ⑪

菅原 和彦 (横町)



ここは荒砥について思うこと、気になることなど、「荒砥」をテーマに語っていただくところです。リレー形式で次の人に繋いでいきます。

ゆめスポしらたか「RO*KU」の大木弥子さんよりバトンを渡されました菅原です。横町で写真館をやっています。私は高校卒業後、ほんの少しの間江戸で修業、その後白鷹に戻り早30年。バブルの喧騒も記憶の彼方となりました。最近は日の出と共に目が覚め、夜は早々に深い夢の中へという健康的な毎日を過ごしています。

先日、観光協会さんの企画で古い街並みの写真を展示させて頂きました。先代、先々代が撮影した荒砥の町です。その中には私の記憶に残っている風景もありました。カクキチ商店さんや山交のバス亭、カク上スタンドさんのクランク…。

中でも鮎貝方面から上がってくると正面に建っていた元郵便局のおしゃれな外観は忘れられません。

現存していたら、間違いなく荒砥の象徴となっていたはずで。



旧荒砥郵便局舎

ふと考えてみると少し前まであったはずの趣のある建物や景色がほとんど無くなったように感じます。

最近、古民家再生やリノベーションという言葉をよく耳にします。古いと新しい、若者とシニア世代、田舎と都会、対称的な物が繋がることで何か生まれているようです。

残していくべき荒砥の風景と新しい荒砥の風景に注視しながら日々過ごしたい、と考えつつ、晩酌し、今宵も早々に眠りにつくのでした…。

もういくつ寝るとお正月。

今年より来年はいろんなことが良くなっていますように！

次のバトンはいつも100%元気な出来町の竹田恵美さんにお渡ししたいと思います。

それではみなさん、良いお年を！



ハンコ 工作教室 11/10

年賀状にも使える消しゴムはんこの工作教室。名前の平仮名一文字を作りました。梅などの花印も参考になりました。



講師 渡辺久美先生 (八幡)

消しゴムをカッターでほる時は、このぐらいの力を入れて！



郷土料理 みそもちづくり 11/13

健康づくり推進員さんを講師に、食の暦(レシピ集)にそい、餅つき機械を使った「みそもちづくり」をしました。みそと砂糖の煮つめ具合やもちのつき具合などは、



実際にやってみることでコツを得られます。持ち帰りでの試食でしたが、後日「美味しかった!」との声が届きました。今回はおうちでチャレンジを!



手芸教室「三角小物入れ」11/15

手芸教室は「端切れ活用術」です。ハンカチの裏にアイロンで芯を張り、三角を活かして2カ所から取り出せる小物入れが完成。



講師 黒澤 和子先生 (仲町)

ボタンも穴をあければ、手でパチンと付けることができ、とても便利なボタンなのよ。



ヨガ教室「腰痛改善」11/14



講師 横山千恵子先生 (新町)

軽スポーツ部会主催スポーツ教室第2弾はヨガ教室「腰痛改善」を開催しました。腰は、不安を抱える方々がとても多く、教室の要望があります。身体や股関節のほぐしから始まり、伸びていない筋肉をストレッチしていきます。どれだけ普段にアンバランスな体の使い方をしているかが、あぶり出されてきます。血流を促し、身体をあたためてくると関節がゆったりして、身体が真つすぐになってくるのがわかります。自分の身体と向き合う動作は時々行いたいものです。

子獅子育成保存会 親子行事 11/21

令和3年度の活動は9月まで練習を継続して行ってきましたが、発表の場がなく、成果をお見せすることができなくておりました。新型コロナウイルスが落ち着きをみせたタイミングで親子行事を行いました。子ども達は初めて着る白装束で親御さんに見守られながら、頑張ってきた舞や笛、太鼓を披露してくれました。



あらのヒカリ 点灯期間 ~2月末まで 令和3年度地域づくり推進交付金事業です



「あらのヒカリ」は昨年はじめてイルミネーションを手掛けた時に「スタードームって知ってる?」と検索したところから始まりました。今年は総務企画部会を中心に、役員や参加協力団体の(仲町壮年部、スポンサー事務局、子ども会育成連絡協議会、荒砥高校有志、または個人有志が力を合わせ、荒砥を元気にするイルミネーションを設営しました。この準備は真夏から始まっており、点灯した感激はひとしお!今後につながる事業になるように願っています。

荒砥地区 スケジュール

お申込み
お問合わせ

TEL 0238(85)0260

コミセンは、下記の感染防止マナー※を守り、有効にご活用ください。
(※入館時は検温し手指のアルコール消毒とマスク着用をお願いします。三密を避けて人との距離を取り、感染症拡大を防止する意識を持ちましょう！)

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定が変わることがございますので、ご承知置き下さい。

2021年12月～2022年1月 ご自分のスケジュールを書き込んでご利用ください。

日	月	火	水	木	金	土
12/19	20	21	22	23 13:15～ 元気わくわく 教室	24 15:00～ 青パト巡回	25 
26	27	28	29	30	31	1/1 
年末年始コミセン休館 						
1/2	3	4	5	6 13:15～ 元気わくわく 教室	7 15:00～ 青パト巡回	8
コミセン休館 						
9 新春交流会	10	11	12	13 13:15～ 元気わくわく 教室	14	15

新春交流会のお知らせ

新春交流会を下記の日程で予定しております。

期日 / 1月9日(日) 時間未定
会場 / 荒砥地区コミュニティセンター
主催 / 荒砥地区区長会
荒砥地区コミュニティ運営協議会



新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために、規模の縮小を考慮いたします。

対象者に別途ご案内を送付いたします。また、期日付近での感染状況によっては、中止とする場合がありますので、あらかじめご承知おき下さいようお願い申し上げます。



フリー ^{ワイ} ^{ファイ} Wi-Fi 入りました



荒砥コミセンの館内にフリーWi-Fiが入りました。ご利用の際は、PCやタブレット、スマホや携帯電話の設定で、Wi-Fiをオンにすると、arato1かarato2の電波名が表示されますので、どちらかを選んでください。館内での通信料がかからなくなります。また、次回の来館からは設定しなおさなくても、自動的に選んでくれるようになります。分からないときは、事務室にお声がけください。

ご利用の方へコミセンからのお願い

いつも整理整頓に努め、きれいに
ご利用いただきありがとうございます。

今年は年末恒例のコミセン大掃除は
実施いたしません。これからも気持ち
よく利用できますようご協力をお願い
いたします。



お申し込みとお問い合わせは…Tel 85-0260 荒砥コミセンまでどうぞ！